



しなの鉄道115系

◆実車ガイド

- ・115系は、国鉄が開発した抑速ブレーキ装備の勾配線区向け近郊形電車で長年に渡り製造され、1977年より登場した1000番代は、耐雪装備の強化と座席のシートピッチ拡大などが行われたグループです
- ・しなの鉄道は北陸新幹線開業に伴い信越本線の軽井沢～篠ノ井間を引き継ぐ形で1996年設立された日本初の並行在来線第3セクターの鉄道会社で、2015年からは北陸新幹線の延伸で、長野～妙高高原間も北しなの線として継承されました
- ・同線区を走行していた115系1000番代を引継ぎ、ガンメタリックに赤と白いストライプを巻いた独自カラーで運用されました
- ・その後ガンメタリック部分はグレーに変更されながら3両編成が運用されますが、2013年よりクモハ115形+クモハ114形による2両編成が7編成移籍し、順次しなの鉄道の独自カラーに変更されました
- ・新型のSR1系の登場により徐々に置換えが進み、先に2両編成の運用が終了しますが、3両編成の方は数を減らしながらも独自カラーをはじめとする姿で、軽井沢～長野～妙高高原の全区間で地域の足として活躍を続けています

【文責:トミーテック】



※写真はイメージです 実際の製品仕様と異なる場合があります

◆ここがポイント

POINT:1

側面と前面にあるロゴと戸袋窓上にある車外スピーカーを印刷で再現



POINT:2

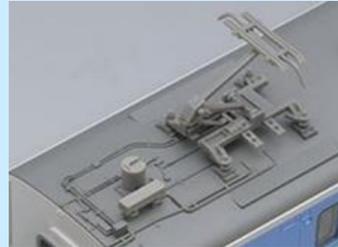
3両編成の98533のパンタグラフは菱形のPS23形パンタグラフ搭載



※画像は旧製品を使用しています

POINT:3

2両編成の98126のパンタグラフはシングルアームパンタグラフ搭載



※画像は長野色を使用しています

各画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様とは異なる場合があります

<別売りオプション>

- 室内灯:<0731>C白色
- 室内灯:<0733>LC白色
- TNカブラー:<0336>密連形

●並べて楽しめる商品●



SR1系100番代(しなのサンライズ号)



坂城駅でのシーンを再現できる
EH200形電気機関車・タキ1000形貨車

◆製品化特徴

<共通事項>

- ・グレーと赤色に白いストライプが入ったしなの鉄道独自のカラーリングを再現
- ・「しなの鉄道」ロゴマークと車外スピーカーを印刷で再現
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は電球色LEDによる点灯
- ・前面表示部は選択式でシール付属
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・先頭車運転台側はTNカブラー(SP)装備
- ・フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- ・M-13モーター採用

<98533>について

- ・クモハ115-1000形+モハ114-1000形+クハ115-1000形の3両編成
- ・モハ114-1000形に動力搭載
- ・モハ114-1000形のパンタグラフは菱形のPS23形搭載

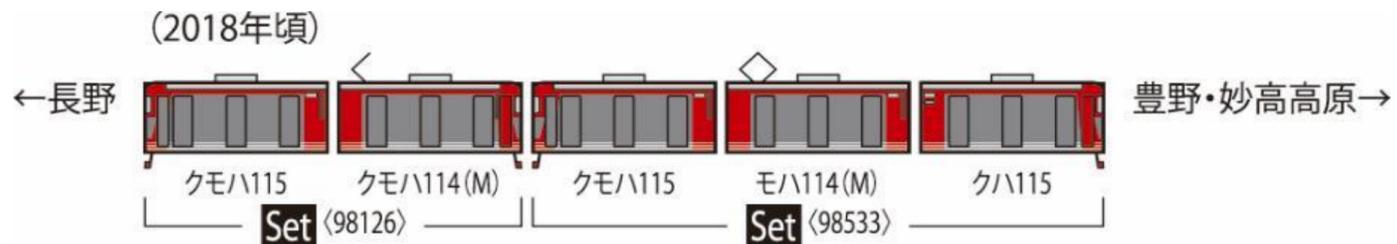
<98126>について

- ・クモハ115-1000形+クモハ114-1500形の2両編成
- ・クモハ114-1500形に動力搭載
- ・クモハ114-1500形はシングルアームパンタグラフ搭載

<特記事項>

- ・<92415>は生産中止となります

■セット内容・編成例



品番	98533	品名	しなの鉄道115系電車セット	セット両数	3両
発売月	2024年2月	JANコード	4543736985334	予価	¥15,400 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98126	品名	しなの鉄道115系電車(クモハ114形1500番代)セット	セット両数	2両
発売月	2024年2月	JANコード	4543736981268	予価	¥11,660 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	182×131×33mm	パッケージ形態	紙箱

しなの鉄道株式会社商品化許諾済